

～hugくみ～

青空学年成長の記録

いよいよクライマックスへ

長い夏休みが終わりました。そして卒業までの残り日数がこの学年の生徒人数（197名）よりも少なくなりました。さあ、いよいよ今日から2学期のスタートです。生徒の皆さん、おかえりなさい。保護者の皆さん、改めましてよろしくお願ひいたします。

この「3年生」としての2学期は、中学3年間の中でもとりわけ特別な時間です。文化祭と体育祭という全校単位で行われる大きな行事の取り組みが2つあります。そして3年生はその行事の中心的存在となります。さらに言えば、この2つの行事が終わると、それぞれの「進路」に向けて個人ごとに努力を積み重ねていくことが中心の時間になっていきます。そういった意味で、「中学校」という場で仲間と思いっきり関わりながら同じ目標に向かって切磋琢磨することのできるのは、もう本当に最後であり、限られたものなのです。そう考えると、この9月・10月の2ヶ月間は、青空学年3年間の成長の記録における、まさにクライマックスの期間なのです。取り組みの中では、うまくいくことばかりでなく、意見がなかなか合わなかったり、思うように練習が進まなかったり、と辛いこともあるかもしれません。このコロナ禍がどうなっていくのかもわかりません。けれど、そんな全てをひっくるめて、どんな状態であろうとも、最高の時間を自分たちの力で創り出していってほしいと思います。

修学旅行再延長

夏休み中に学校メールでご連絡させていただき、本日、文書でも配付させていただきましたが、青空学年の修学旅行は非常に残念ながら再延期となりました。文書にあったとおり、実施日は2月21日(月)・22日(火)・23日(水)の3日間となります。23日(水)が天皇誕生日の休日となるため、その振り替えとして24日(木)が代休となります。

また、年間予定で21日(月)・22日(火)・24日(木)の3日間は当初「学年末テスト」とっていましたが、青空学年の生徒たちに何としても修学旅行に行ってもらいたいという東中学校としての思いから、3年生の学年末テストは1月27日(木)・28日(金)の2日間に変更することとなりました。

さらに、公立入試の日程上、「インフルエンザの罹患等やむを得ない事情により学力検査のすべてを受検できなかった生徒のための追検査」の期日が2月21日(月)となっているため、万が一該当する生徒が生じた際には、修学旅行に参加できない可能性がありますが、宿を確保する都合上、上記の3日間で実施せざるを得ない状況であったことをご理解いただけたら幸いです。

高校入試の取り組みが全体的にひと段落し、公立高校合格発表までのしばしの時間に、青空学年の3年間の締めくくりとして京都・奈良の地へと足を運ぶことができることを最後の最後まで諦めずに願い続けたいと思います。



学年目標

飛

～素直な心でお互いに尊重し合い、小さな翼を立派に成長させて未来へ翔けだそう～

《修学旅行 目標》

Ultimate School Trip

～究極の修学旅行～

- 一、団結をして仲を深める
- 一、伝統文化を学び、思い出に残す
- 一、コロナに負けるな！健康第一！
- 一、ルールを守って、安全に気をつける
- 一、パッと臨機応変に行動、ピースを大事に

(裏面に記載あり)

集金袋配付

本日、集金袋を配付しました。今回の集金最終日は9月2日(木)で、配付からの日数が少ないのでお手間を取らせますが、集金準備のご協力をよろしくお願ひいたします。

集金方法はご存じかと思いますが、朝の登校時に職員室前に置かれた学年ごとの集金箱に、クラスの位置を確認した上で集金袋を投函していただく形となっています。必ず登校後すぐに職員室前に立ち寄り、集金袋の投函を済ませてから教室に向かうようにしてください。

あとがき

先日、前任校で部活動（女子バスケットボール部）を3年間指導した卒業生から連絡があり、大学のAO入試で推薦文が必要なので書いてほしいとの依頼がありました。一般的に一番身近な高校の先生に書いてもらうことが多いらしいのですが、それでも敢えて書いてほしいとのことで、この連絡を受けて、とても嬉しい気持ちになりました。嬉しかったのは、彼女が推薦者として自分を選んだとかそういうことではなく、彼女の内で、新たな進路を考えるにあたって選んだ大切な時間が中学時代の部活動の時間であったということです。彼女は取り立てて運動が得意というわけではなかったので、練習で取り組んでいることを自分のものにするには時間のかかることが多くありました。時に厳しく指導することもあり、辛さや厳しさの中で悔し涙を流すこともありました。しかしそんな状況の中、粘り強く練習を重ねる中で、少しずつでも確実に成長していました。そんな彼女が自分の力で乗り越え成長していった時間が、今の彼女を支え、新たな未来へと向かうための原動力になっているということが、何よりも嬉しいのです。

青空学年の生徒たちにとって、3年間の大半をコロナ禍の中で過ごさなければならぬ特殊不遇とも言える中学校生活が、今どのように感じられているのか、それは何とも言えないし、個人ごとに感じ方も様々であるとは思います。それでも、どんな立場の生徒にとっても、この東中学校での3年間が、ほんの少しでも、無意識の中ででもいいので、何かしらの形で生徒たちの人生を支える価値あるものとして根付いていってくれたらうれしいです。そんな生徒たちのためにここから先はドラえもんのような存在であれたらと思っています。ドラえもんは、のび太くんを叱咤激励しながらも常にのび太くんの幸せを願い、のび太くんのために様々な手助けをしていきます。もちろん私にはドラえもんのように四次元ポケットなんてないし、ひみつ道具も1つも出せません。出せるとしたらこの学年だよりくらいのものですが、それでも今までに少しずつ大人へと成長しようとしている生徒たちが幸せに近づいていけるように、生徒たちをそばで見守り、みんなのために出来ることをやっていけたらと思っています。大人になった時、青空学年の生徒たちが自分で自分の幸せを手にする力付けていくために、ほんの少しでもそのお手伝いができたらと思っています。

今後の予定

(今 週)

日	曜	行事等
8/30	月	始業式 種目責任者会議 再登校 14:00 集金袋配付
31	火	夏休み明けテスト
9/1	水	45分授業 評議会・常任委員会
2	木	45分授業 集金最終日
3	金	45分授業

(来 週)

日	曜	行事等
6	月	45分授業 諸活動停止 弁当給食なし(牛乳あり)
7	火	45分授業 弁当給食なし(牛乳あり)
8	水	45分授業 弁当給食なし(牛乳あり)
9	木	45分授業 弁当給食なし(牛乳あり)
10	金	45分授業

※「諸活動停止」は放課後の活動がすべて無しで帰り学活後に全員下校することを示します。

※月間を通しての行事予定は、学校だよりおよび学校ホームページにてご確認いただけます。